



エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：平成24年10月14日（第46号）

編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会

事務局 TEL (88) 6639 FAX (88) 3231

宇治田原の自然・歴史・景観探索

～第10回 いつまでも残しておきたい自然環境体験ハイキング～

秋も深まり、紅葉の彩りも美しくなって参りました。恒例の『自然環境体験ハイキング』を今年も開催いたします。10回目となる今回は高尾地区の自然や歴史遺産をめぐり、満喫していただきます。是非ともご家族みなさままでご参加ください。



【弘法の井戸】

日時	平成24年11月17日（土） 午前9時30分～午後2時頃の予定（雨天中止）
集合場所	役場駐車場（午前9時20分受付開始） （集合場所までは各自でお集まりください。）
場所	（高尾地区） 弘法の井戸、丘陵地帯、林道 歴史ポイント、民家のたたずまい など
準備	弁当・水筒・タオル・ハイキングに適した服装 （軽装ジャンパーなど）・靴（運動靴などで）
参加費	無料
応募方法	参加者全員の①氏名②住所③年齢④電話番号を下記申し込み用紙に明記し郵送、FAX、Eメール等にて『エコパートナーシップうじたわら』事務局まで申し込み下さい。
締切	平成24年11月15日（木）
事務局	宇治田原町役場 建設・環境課 〒610-0289 宇治田原町荒木西出10 TEL 0774-88-6639 FAX 0774-88-3231 Eメール： junkan@town.ujitawara.kyoto.jp

自然環境体験ハイキング申し込み用紙

切り取り線

氏名 _____ 住所 _____ 年齢 _____ 電話番号 _____

氏名 _____ 住所 _____ 年齢 _____ 電話番号 _____

氏名 _____ 住所 _____ 年齢 _____ 電話番号 _____

ふるさとまつりに出展します

10月21日（日）宇治田原町総合文化センターにて開催されます宇治田原ふるさとまつりに初めてエコパートナーシップうじたわらから出展させていただきますことになりました。出展内容はバイオマスエネルギーの活用として近年、注目を集めている薪（まき）ストーブの展示や、昨年総合文化センターにおいて展示会を実施しご好評いただきました「自然景観・歴史・生活環境」の写真、町内に棲息する生物の写真などを展示いたします。

ふるさとまつりにお越しの際は、ぜひともお立ち寄りください。

次の方・団体から24年度賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

宇治田原町区長会、宇治田原町森林組合、宇治田原町商工会、宇治田原工業団地管理組合、株式会社宇治田原製茶場、協栄開発株式会社、JA京都やましろ宇治田原町支店、株式会社馬場義電気株式会社播磨園製茶、株式会社堀口新聞販売所、米田造園土木株式会社、有限会社富山資源開発、濱田プレス工藝株式会社
※平成24年9月現在（敬称略・順不同）



地球温暖化対策税



低炭素社会の実現に向けて、再生可能エネルギーの導入や、省エネ対策をはじめとする地球温暖化対策の強化のため、平成24年10月1日から地球温暖化対策のための税が段階的に施行されました。具体的には石油・天然ガス・石炭といった全ての化石燃料の利用に対し環境負荷に応じて公平に負担を求めることになります。対策税の概要については下記のとおりです。

対策税の概要

- ①地球温暖化対策税は、石油・天然ガス・石炭などの全ての化石燃料の利用に対し、環境負荷に応じて広く薄く公平に負担を求められます。
- ②具体的仕組みとしては化石燃料ごとのCO₂排出原単位を用いて、それぞれの税負担が排出量1tあたり289円に等しくなるよう、単体量(kl又はt)当たりの税率を設定しています。急激負担を避けるため、3年半かけて3段階に分けて引き上げられます。(参考)石炭289円×2.3≒670円
- ③地球温暖化対策税による家計負担は、現在のエネルギー使用量などを基に単純試算すると平均な世帯で月100円程度、年1200円程度と見込まれます。これは3段階の税率が全て上がった後を見込んでいるもので、平成24年・25年度は、月々30円程度になると考えられます。
- ④省エネルギーの取組や、再生可能エネルギーの利用を積極的に進めていくことにより、経済的な負担を減らしつつ二酸化炭素の削減が可能となります。
(例)冷房温度1℃↑暖房温度1℃↓ 年間1800円(33kgの二酸化炭素削減)
アイドリング1日5分間ストップ 年間1900円(39kgの二酸化炭素削減)
省エネ家電、LED、環境にやさしい自動車への買い替え、断熱材
二重サッシ等住宅の省エネ化、太陽光発電、太陽熱温水器、家庭用燃料電池
- ⑤地球温暖化対策税の税収は、初年度(平成24年度)391億円、平年度(平成28年度以降)2,623億円と見込まれています。また、この税収は、省エネルギー対策、再生可能エネルギー普及、化石燃料のクリーン化・効率化などのエネルギー起源CO₂排出抑制の諸施策に活用されることになります。具体的にはリチウムイオン電池などの革新的な低炭素技術集約産業の国内立地の推進、中小企業等による省エネ設備導入の推進、グリーンニューディール基金等を利用した地方の特性に合わせた再生可能エネルギー導入の推進等の諸施策に活用されることになります。
- ⑥地球温暖化対策税による二酸化炭素削減効果としては以下の内容が見込まれます。
☆価格効果・・・課税を通じた二酸化炭素排出抑制
☆財源効果・・・税収をエネルギー起源二酸化炭素排出抑制のための施策に活用することによる二酸化炭素削減効果
☆アナウンスメント効果・・・国民各層に普及され、地球温暖化対策への意識や行動変革を促す
※『価格効果』と『財源効果』試算としては2020年度において1990年度比較0.5~2.2%の二酸化炭素削減、量にして600~2400万tの二酸化炭素削減が見込まれます。



毎年恒例の自然環境体験学習会『どんぐりの森づくり』が、下記日程により開催されます。今年は開催場所であるくつわ池自然公園が夏の集中豪雨による被害を受けたことで開催が危ぶまれましたが、無事に同所で開催される運びとなりました。『どんぐりの森づくり』の詳細については宇治田原町教育課(☎0774-88-5850)までお問い合わせください。



開催日時 平成24年10月20日(土)午前9時30分
集合場所 くつわ池自然公園駐車場

☆エコパートナーシップうじたわら入会のご案内☆

- ◆会員の区分
 - ・個人会員=町内にお住まいか、町内の事業所にお勤めで環境に関心のある人
 - ・団体会員=町内で活動する団体及び法人
 - ・賛助会員=本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人
- ◆会費
 - ・個人会員・団体会員については、無料です。
 - ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。
- ◆入会の方法
 - ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。
- ◆部会
 - ・広報部会・・・会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
 - ・自然・生活環境部会・・・河川や動植物の学習会、自然環境体験ハイキング開催
 - ・循環型社会・地球温暖化防止部会・・・生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局 (宇治田原町建設・環境課内)
〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10
TEL 0774-88-6639 FAX 0774-88-3231
Eメール: junkan@town.ujitawara.kyoto.jp

茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原

